

高年齢雇用継続給付支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
1	法人コード	申請対象の法人を識別するための、法人コードを設定する	社員雇保届出履歴情報の法人コード		—	
2	基準年月日-社員コード	申請対象の基準年月日および社員を識別するための、社員コードを「-」（ハイフン）で結合して設定する	社員雇保届出履歴情報の申請年月日と社員コードを「-」（ハイフン）で結合 YYYYMMDD-XXXXXXXX		—	
3	申請タイトル	申請対象を識別するための文字列を設定する ※電子申請に表示	社員基本情報の社員氏名および社員コードを設定する 社員氏名（社員コード）		—	
4	申請手続	電子申請で作成する手続を識別するための文字列を設定する	高年齢雇用継続給付受給資格確認・初回支給申請の手続として「高年齢雇用継続給付基本給付金」を設定		—	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <?xml:stylesheet href="495008680046800460.xsl" type="text/xsl"?> <DataRoot> <モードID>495008680046800460</モードID> <モードバージョン>0001</モードバージョン> <STYLESHEET>495008680046800460.xsl</STYLESHEET> <様式コピー情報>0</様式コピー情報> <doctype=1</doctype> <A-25007>001_1</> <帳票種別>14301</帳票種別>
5	申請の種類	電子申請で作成する様式を識別するための文字列を設定する	高年齢雇用継続給付支給申請書の様式として「基本給付金」を設定		—	
6	氏名	申請者氏名を全角カナ文字で設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ1	社員基本情報の社員名称カナ 半角文字を全角文字に変換する ※20文字超過分はカット	省略はエラー 20文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<氏名></氏名>
		(申請様式の固定値のため省略)				<給付金の種類>1</給付金の種類>
7	事業所番号4桁		社員雇保届出履歴情報のデータ2	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号1		<事業所番号> <事業所番号4桁></事業所番号4桁>
8	事業所番号6桁	被保険者が所属する事業所番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ3	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号2	数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<事業所番号6桁></事業所番号6桁>
9	事業所番号CD		社員雇保届出履歴情報のデータ4	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号3		<事業所番号CD></事業所番号CD> </事業所番号>
10	管轄区分	空欄 (null) を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ5	null	—	<管轄区分></管轄区分>
11	被保険者番号4桁		社員雇保届出履歴情報のデータ6	社員基本情報の雇用保険番号1		<被保険者番号> <被保険者番号4桁></被保険者番号4桁>
12	被保険者番号6桁	被保険者番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ7	社員基本情報の雇用保険番号2	省略はエラー	<被保険者番号6桁></被保険者番号6桁>
13	被保険者番号CD		社員雇保届出履歴情報のデータ8	社員基本情報の雇用保険番号3	数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<被保険者番号CD></被保険者番号CD> </被保険者番号>
14	資格取得年月日の元号		社員雇保届出履歴情報のデータ9	社員基本情報の雇保取得年月日の和暦元号	省略はエラー	<資格取得年月日> <年></年>
15	資格取得年月日の年	資格取得年月日を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ10	社員基本情報の雇保取得年月日の和暦年	元号（法人別システム管理マスタ）に未登録はエラー	<年></年>
16	資格取得年月日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ11	社員基本情報の雇保取得年月日の月	存在しない日付はエラー	<月></月>
17	資格取得年月日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ12	社員基本情報の雇保取得年月日の日		<日></日> </資格取得年月日>
		(ハローワークで記載のため省略)				<要件該当日> <年></年> <月></月> <日></日> </要件該当日> <前回処理年月日> <年></年> <月></月> <日></日> </前回処理年月日> <賃金月額75></賃金月額75> <賃金月額61></賃金月額61>
18	被保険者氏名	被保険者氏名を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ13	社員基本情報の社員名称 半角文字を全角文字に変換する ※20文字超過分はカット	省略はエラー 20文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<被保険者氏名></被保険者氏名>
19	被保険者氏名フリガナ	被保険者氏名フリガナを設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ14	社員基本情報の社員名称カナ 半角文字を全角文字に変換する ※20文字超過分はカット	省略はエラー 20文字超過はエラー 全角カナ、全角記号（ハイフン、マイナ ス、長音、空白）以外はエラー	<被保険者氏名フリガナ></被保険者氏名フリガナ>

高齢雇用継続給付支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1（出力元）	備考2（データ抽出内容）	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
20	支給対象年月1の元号	高齢雇用継続給付の支給申請を行う年月を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ15	社員雇保継続給付情報の高齢申請済最終月の翌月	省略はエラー 元号（法人別システム管理マスタ）に未登録はエラー	<資金支払状況> <資金支払状況_支給対象年月> <年号>令和</年号>
21	支給対象年月1の年	<支給対象が1カ月の場合>手続き前月を設定 <支給対象が2カ月の場合>手続き前々月を設定	社員雇保届出履歴情報のデータ16	ただし、申請年月（画面）の3ヶ月以前の 場合は申請年月の3か月前	存在しない年月はエラー	<年></年>
22	支給対象年月1の月	<支給対象が3カ月の場合>手続き前々々月を設定	社員雇保届出履歴情報のデータ17			<月></月> </資金支払状況_支給対象年月>
23	支払賃金1	支給対象年月1に支給した賃金額を設定	社員雇保届出履歴情報のデータ18	支給対象年月1の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>支払賃金項目ID ※99999999以上の場合は「9999999」を設定	省略はエラー 7桁以内の整数 以外はエラー	<支給対象年月に支払われた賃金額></支給対象年月に支払われた賃金額>
24	支払賃金減額日数1	支払賃金1に減額があった場合の日数を設定 ※非行、疾病、負傷、事業所の休業、私事等により賃金の全部又は一部の支払を受けることができなかった日の数を記載（該当する日がない場合は「0」と記載）	社員雇保届出履歴情報のデータ19	支給対象年月1の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>高齢雇用継続給付減額日数	省略はエラー 0~31の整数 以外はエラー	<賃金の減額があった日数></賃金の減額があった日数>
		（ハローワークで記載のため省略）				<みなし賃金額></みなし賃金額> </資金支払状況>
25	支給対象年月2の元号	高齢雇用継続給付の支給申請を行う年月を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ20	支給対象年月1の翌月	全て設定あり、または、全てnull 以外はエラー	<資金支払状況> <資金支払状況_支給対象年月> <年号>令和</年号>
26	支給対象年月2の年	<支給対象が1ヶ月以下の場合>空白（null）を設定 <支給対象が2カ月の場合>手続き前月を設定	社員雇保届出履歴情報のデータ21	ただし申請年月（画面）以降の場合はnull	元号（法人別システム管理マスタ）に未登録はエラー	<年></年>
27	支給対象年月2の月	<支給対象が3カ月の場合>手続き前々月を設定	社員雇保届出履歴情報のデータ22		存在しない年月はエラー	<月></月> </資金支払状況_支給対象年月>
28	支払賃金2	支給対象年月2に支給した賃金額を設定	社員雇保届出履歴情報のデータ23	支給対象年月2の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>支払賃金項目ID ※99999999以上の場合は「9999999」を設定	nullまたは7桁以内の整数 以外はエラー	<支給対象年月に支払われた賃金額></支給対象年月に支払われた賃金額>
29	支払賃金減額日数2	支払賃金2に減額があった場合の日数を設定 ※非行、疾病、負傷、事業所の休業、私事等により賃金の全部又は一部の支払を受けることができなかった日の数を記載（該当する日がない場合は「0」と記載）	社員雇保届出履歴情報のデータ24	支給対象年月2の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>高齢雇用継続給付減額日数	nullまたは0~31の整数 以外はエラー	<賃金の減額があった日数></賃金の減額があった日数>
		（ハローワークで記載のため省略）				<みなし賃金額></みなし賃金額> </資金支払状況>
30	支給対象年月3の元号	高齢雇用継続給付の支給申請を行う年月を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ25	支給対象年月1の翌々月の和暦元号	全て設定あり、または、全てnull 以外はエラー	<資金支払状況> <資金支払状況_支給対象年月> <年号>令和</年号>
31	支給対象年月3の年	<支給対象が2ヶ月以下の場合>空白（null）を設定 <支給対象が3カ月の場合>手続き前月を設定	社員雇保届出履歴情報のデータ26	ただし申請年月（画面）以降の場合はnull	元号（法人別システム管理マスタ）に未登録はエラー	<年></年>
32	支給対象年月3の月		社員雇保届出履歴情報のデータ27		存在しない年月はエラー	<月></月> </資金支払状況_支給対象年月>
33	支払賃金3	支給対象年月3に支給した賃金額を設定	社員雇保届出履歴情報のデータ28	支給対象年月3の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>支払賃金項目ID ※99999999以上の場合は「9999999」を設定	nullまたは7桁以内の整数 以外はエラー	<支給対象年月に支払われた賃金額></支給対象年月に支払われた賃金額>

高齢雇用継続給付支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
34	支払賃金減額日数3	支払賃金3に減額があった場合の日数を設定 ※非行、疾病、負傷、事業所の休業、私事等により賃金の全部又は一部の支払を受けることができなかった日の数を記載（該当する日がない場合は「0」と記載）	社員雇保届出履歴情報のデータ29	支給対象年月3の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>高齢雇用継続給付減額日数	nullまたは0～31の整数 以外はエラー	<賃金の減額があった日数></賃金の減額があった日数>
		(ハローワークで記載のため省略)				<みなし賃金額></みなし賃金額> </賃金支払状況> <未支給区分></未支給区分> <出力区分></出力区分> <次回支給申請年月日> <年月></年月> <年></年> <月></月> <日></日> </次回支給申請年月日>
35	その他賃金に関する特記事項1	支給対象年月1の賃金に対する特記事項を必要に応じて設定 ※通勤手当の支給額や、賃金の減額があった場合に減額された賃金の内容を具体的に記載	社員雇保届出履歴情報のデータ30	必要に応じて高齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	24文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<その他賃金に関する特記事項></その他賃金に関する特記事項>
36	その他賃金に関する特記事項2	支給対象年月2の賃金に対する特記事項を必要に応じて設定 ※通勤手当の支給額や、賃金の減額があった場合に減額された賃金の内容を具体的に記載	社員雇保届出履歴情報のデータ31	必要に応じて高齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	24文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<その他賃金に関する特記事項></その他賃金に関する特記事項>
37	その他賃金に関する特記事項3	支給対象年月3の賃金に対する特記事項を必要に応じて設定 ※通勤手当の支給額や、賃金の減額があった場合に減額された賃金の内容を具体的に記載	社員雇保届出履歴情報のデータ32	必要に応じて高齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	24文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<その他賃金に関する特記事項></その他賃金に関する特記事項>
		(電子申請で申請時に自動設定のため省略)				<事業主証明欄> <事業主証明年月日> <年月></年月> <年></年> <月></月> <日></日> </事業主証明年月日>
38	事業所名・所在地	被保険者が所属する事業所名・所在地を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ33	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所名称+住所 半角文字を全角文字に変換する ※63文字超過分はカット	63文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<事業所名_所在地></事業所名_所在地>
39	事業所電話番号市外局番	被保険者が所属する事業所の電話番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ34	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番1	数字5文字以内 以外はエラー	<事業所_電話番号> <市外局番></市外局番>
40	事業所電話番号市内局番		社員雇保届出履歴情報のデータ35	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番2	数字5文字以内 以外はエラー	<市内局番></市内局番>
41	事業所電話番号加入者番号		社員雇保届出履歴情報のデータ36	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番3	数字5文字以内 以外はエラー	<加入者番号></加入者番号> </事業所_電話番号>
42	事業主氏名	被保険者を雇入れた事業主の氏名を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ37	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主氏名 半角文字を全角文字に変換する ※64文字超過分はカット	64文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<事業主氏名></事業主氏名> </事業主証明欄>
		(電子申請で申請時に自動設定のため省略)				<申請欄> <申請年月日> <年月></年月> <年></年> <月></月> <日></日> </申請年月日>

高齢雇用継続給付支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1 (出力元)	備考2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
43	あて先	あて先として、被保険者が所属する事業所を所轄する公共職業安定所（ハローワーク）を設定する ※雇用保険法施行規則第101条の5・第101条の7の規定・・・の公共職業安定所長殿	社員雇保届出履歴情報のデータ38	社員雇保事業所情報の事業所コードから雇用保険事業所マスタの公共職業安定所※10文字超過分はカット	省略はエラー 10文字超過はエラー	<あて先></あて先>
44	申請者氏名	申請者氏名を設定する ただし、被保険者と合意のもと「記載内容に関する確認書・申請等に関する同意書」を作成・保管することを前提とし、「申請について同意済」と記載する	社員雇保届出履歴情報のデータ39	「申請について同意済」を設定 ※32文字超過分はカット	省略はエラー 32文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<申請者氏名></申請者氏名> </申請者>
45	社労士作成年月日・提出代行者	社会保険労務士が提出する場合は作成年月日を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する） 社会保険労務士が提出する場合は「提出代行者」「事務代理者」のいずれかを設定する ※電子申請で申請時に画面入力・自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ40	null	-	<社会保険労務士記載欄> <作成年月日_提出代行者_事務代理者></作成年月日_提出代行者_事務代理者>
46	社労士氏名	社会保険労務士が提出する場合は社会保険労務士の氏名を設定する ※電子申請で申請時に電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報（氏名）を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ41	null	-	<社会保険労務士_氏名></社会保険労務士_氏名>
47	社労士電話市外局番	社会保険労務士が提出する場合は社会保険労務士の電話番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ42	null	-	<電話番号> <市外局番></市外局番>
48	社労士電話市内局番	※電子申請で申請時に電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報（電話番号）を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ43	null	-	<市内局番></市内局番>
49	社労士電話加入者番号	※電子申請で申請時に電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報（電話番号）を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ44	null	-	<加入者番号></加入者番号> </電話番号> </社会保険労務士記載欄>
50	賃金締切日	被保険者が所属する事業所の賃金締切日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ45	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの賃金締切日	nullまたは1～31の整数 以外はエラー	<備考欄> <賃金締切日></賃金締切日>
51	賃金支払日・当翌月	被保険者が所属する事業所の賃金支払日が賃金締切日の月に対して当月か翌月か「当月」「翌月」のいずれかで設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ46	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの賃金支払日・当翌月	nullまたは「当月」「翌月」 以外はエラー	<賃金支払日_当翌月></賃金支払日_当翌月>
52	賃金支払日	被保険者が所属する事業所の賃金支払日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ47	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの賃金支払日	nullまたは1～31の整数 以外はエラー	<賃金支払日></賃金支払日>
53	賃金形態	被保険者が所属する事業所の賃金形態を「月給」「日給」「時間給」「その他」のいずれかで設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ48	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの賃金形態	nullまたは「月給」「日給」「時間給」「その他」 以外はエラー	<賃金形態></賃金形態>
54	賃金形態その他	賃金形態が「その他」の場合、具体的な形態を記載する	社員雇保届出履歴情報のデータ49	画面にて入力（現時点であまり使用想定なし）	賃金形態が「その他」の場合、省略はエラー	<賃金形態_その他></賃金形態_その他>
55	支払賃金所定日数1	支給対象年月1の所定労働日数を設定 <支給対象が1カ月の場合> 手続き月前月を設定 <支給対象が2カ月の場合> 手続き月前々月を設定 <支給対象が3カ月の場合> 手続き月前々々月を設定 ※賃金形態が日給または時間給の場合に入力	社員雇保届出履歴情報のデータ50	支給対象年月1の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>高齢雇用継続給付所定日数	nullまたは1～31の整数 以外はエラー	<所定労働日数></所定労働日数>
56	支払賃金所定日数2	支給対象年月2の所定労働日数を設定 <支給対象が1カ月以下の場合> 空白（null）を設定 <支給対象が2カ月の場合> 手続き月前月を設定 <支給対象が3カ月の場合> 手続き月前々月を設定 ※賃金形態が日給または時間給の場合に入力	社員雇保届出履歴情報のデータ51	支給対象年月2の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>高齢雇用継続給付所定日数	nullまたは1～31の整数 以外はエラー	<所定労働日数></所定労働日数>
57	支払賃金所定日数3	支給対象年月3の所定労働日数を設定 <支給対象が2カ月以下の場合> 空白（null）を設定 <支給対象が3カ月の場合> 手続き月前月を設定 ※賃金形態が日給または時間給の場合に入力	社員雇保届出履歴情報のデータ52	支給対象年月3の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>高齢雇用継続給付所定日数	nullまたは1～31の整数 以外はエラー	<所定労働日数></所定労働日数>
58	通勤手当有無	被保険者が所属する事業所の通勤手当有無を「有」「無」のいずれかで設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ53	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの通勤手当有無	nullまたは「有」「無」 以外はエラー	<通勤手当有無></通勤手当有無>

高年齢雇用継続給付支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1 (出力元)	備考 2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
59	通勤手当期間	被保険者が所属する事業所の通勤手当が「有」の場合、支給期間を「毎月」「3か月」「6か月」「その他」のいずれかで設定する 通勤手当が「無」の場合は空白 (null) を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ54	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの通勤手当期間	nullまたは「毎月」「3か月」「6か月」「その他」以外エラー	<通勤手当の期間></通勤手当の期間>
60	通勤手当期間その他	通勤手当期間が「その他」の場合、具体的な期間を記載する ※通勤手当期間が「その他」の場合に入力	社員雇保届出履歴情報のデータ55	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力	4文字超過はエラー	<通勤手当の期間_その他></通勤手当の期間_その他>
61	申請者備考	その他賃金に関する特記事項に記載がある場合、その理由を記載する	社員雇保届出履歴情報のデータ56	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	100文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<備考></備考> </備考欄>
		(ハローワークで記載のため省略)				<支給決定年月日> <年号><令和></年号> <年></年> <月></月> <日></日> </支給決定年月日>
62	公文書XML返戻希望	申請に対する返戻の公文書のPDFに加え、xml形式ファイルも必要とする場合は「1」、以外は空欄 (null)	社員雇保届出履歴情報のデータ57	「1」固定	空白 (null)、「1」以外エラー	<公文書XML返戻希望の有無></公文書XML返戻希望の有無>
63	申請者用自由入力欄	返戻公文書 (xml形式) に本項目のデータをそのまま記載	社員雇保届出履歴情報のデータ58	null	20文字超過はエラー 半角英数字以外エラー	<申請者用自由入力欄></申請者用自由入力欄>
		(申請様式の固定値のため省略)				<Xmit> 0 </Xmit> </A-250073-101_1> </DataRoot>

